作成者:SystemKOMACO

学習月日: 年 月 日

# 起動時の設定

作成したデータベースごとに、データベースが起動する時の設定を行うことができます。 [起動時の設定]は設定したデータベースの再起動後に有効になります。 起動時の設定を無視する:Shift キーを押しながらデータベースを開きます。

起動時の設定1規定値

起動時の設定			? 🛛
アプリケーション タイトル(P): 「 アプリケーション アイコンФ: 「 フォームとレポートのアイコンとして使用する(F) メニュー バー(M):	フォーム/ページの表示(Q): (表示しない) マデータベース ウィンドウの表示(D) マステータス バーの表示(B) ショートカット メニュー バー( <u>S</u> ):	~	OK キャンセル
(既定の設定) 💽	(既定の設定)	~	
✓ すべてのメニューを表示する(U) ✓ 既定のショートカット メニュー(W)	<ul> <li>✓ 組み込みツールバー(L)</li> <li>✓ ツールバー/メニューの変更(R)</li> </ul>		
✓ショートカット キーを有効にする(K) (データベース ウィンドウの表示、直前のウィンドウの 表示、VB ウィンドウの表示、実行の中断)			

起動時の設定については次のテキストでも触れていますので、参照してください。 「<u>Access 起動時にフォーム・ページを開く(2004/08)」「Access を開くときにアクションを実行する(</u>2004/04)」

起動時の設定 ? || × アプリケーション タイトル(P): フォーム/ページの表示(Q): OK. 年齢計算 1 4 F年齢計算1 × キャンセル アプリケーションディコンΦ: ▼データベース ウィンドウの表示(D) C:¥Document2 nd Settine 参照(E). ▼ ステータス バーの表示(B) マクォームとレポートのアイへとして使用する(F) メニュー バト(M): ショートカット メニュー バー(S): (既定の設定) Y (既定の設定) Y すべてのメニューを表示する(U) ▼組み込みツールバー(L) 駅定のショートカットメニュー(W) マットルバー/メニューの変更(
 R) ✓ショートカットキーを有効にする(K) ーー・ データベース ウィンドウの表示、直前のウィンドウの 表示、VB ウィンドウの表示、実行の中断) アプリケーションアイコンは「.bmp」また Access 2002 は「.ico」ファイルを指定します。アイコン 以降で有効 ファイルは Access アプリケーションと 同じフォルダに保存します。

起動時の設定 2 ~ を変更

設定したアプリケ ーション名を表示	
	1日日本 1日日本 1日日本 1日日本 1日日本 1日日本 1日日本 1日日本
指定アイコンに変更 フォームで フォームで ンを表示して	で指定アイコ ている。
オブジュクト     名前       ラーブル     デザインビューでフォーム物化       ラーブ     デジンクオーム物化       コール     デジンクオームの       コール     デジンク       コール     エージ       コール     エージ	#그 풍하미보 / 1년
のわーフ 1回 む死に入り 10	定到時に指 定フォームが 表示された。
データベース ウィンドウ	NUM

図 1 設定後のデータベースを再起動したところ

起動時の設定 3

## [データベースウィンドウの表示(D)]と[ステータスバーの表示(B)]オプション選択

起動時の設定		? 🔀
アプリケーション タイトル(P): 年齢計算 アプリケーション アイコン(D): C¥Documents and Setting 参照(E) ♥フォームとレポートのアイコンとして使用する(E) メニュー バー(M): (既定の設定) ♥	7ォーム/ページの表示( <u>0</u> ): F_年齢計算1 データベースウィンドウの表示( <u>0</u> ) う フテータスバーの表示( <u>8</u> ) 6 ショートカットメニューバー( <u>S</u> ): (駅定の設定)	OK キャンセル
<ul> <li>▼ すべてのメニューを表示する(U)</li> <li>▼ 既定のショートカット メニュー(W)</li> <li>▼ ショートカット キーを有効にする(K)</li> <li>(デーカボース ウム・ボウのまデー 古前のウム・ボウの</li> </ul>	<ul> <li>✓ 組み込みツールバー(L)</li> <li>✓ ツールバー/メニューの変更(B)</li> <li>7</li> </ul>	
マニッハース・フィンドンの表示、世前のフィンドンの 表示、VBウィンドウの表示、実行の中断)		

[起動時の設定 3]で[ データベースウィンドウの表示]を非表示に設定したのが図 2 です。

図 2 データベースウィンドウが表示されていない( チ:	チェックオフ)。
------------------------------	----------

🗃 9 80 8 1			
ミットルロ 編集田 表示の 挿入中 書式の レコード田 ツールロ	ウィンモウモリ ヘルクモリ		
「「日前」のでないない」の「お計算なる			
MSP3295 • • • • B Z U E E	💷 🖾 • <u>८</u> • 🔟 - 👔		データベースウィンドウ
			が非表示になっていま
			す。F11 キーを押せば、
			データベースウィンドウ
			は表示されます
91113   2004/12/01			は代外に108 り。 ただし、 をチェックオフ
社員的			にたし、 モデュリアオノ
1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 11			ん(俊述)。
	ステータスバ-	-が	
1-7-7 H < F (H)+7 6	🔥 表示されている	0	
	1.000		
78*4 11*	NUM		

[起動時の設定 3]で[データベースウィンドウの表示]と[ステータスバーの表示]を<mark>非表示</mark>に設定したのが図 3 で す。

図 3 起動時にデータベースウィンドウとステータスバーが非表示に なっている(、のチェックオフ)。

■ 4 56 1日 1 77 (AE) 編集() 表示() 挿入() 書式() に3-F(0) 2-A() つく)(2)() へんだ() ■ - MSP3022 ・ P ・ B J Ⅱ 目目目 急・ム・ビ・	ステータスバーが表示さ れない場合、フォームの プロパティ等で設定した ステータブバーテキストも
■ 0,4##### 今日は 2004/12/01 社員10 氏名 戸順 秋一郎 主年月日 「142年1月8日 @2時17年7 用録 「62校 レコーデ 141 1 ▼ ● (H) ● #) / 6	

[起動時の設定 4]で[メニューバー(<u>M</u>)] を[規定の設定]からオリジナル作成のメニューバーに変更できます。 注意! メニューバーの変更は設定によっては設定されたデータベースの他の作業ができなくなることがありま す。

起動時の設定 4 [メニューバー(M)]を作成した「カスタム」メニューバーに設定。

起動時の設定			? 🛛
アプリケーション タイトル(P): (年齢計算)	フォーム/ページの表示( <u>O</u> ): F_年齢計算1	~	ОК
アプリケーション アイコン(D): C:¥Documents and Setting 参照(E) マフォームとレポートのアイコンとして使用する(E)	<ul> <li>□データベース ウィンドウの表示(D)</li> <li>□ ステータス バーの表示(B)</li> </ul>		キャンセル
メニュー バー(M): カスタム 8 💌	ショートカット メニュー バー(S): (既定の設定)	~	
<ul> <li>✓ すべてのメニューを表示する(U)</li> <li>✓ 既定のショートカット メニュー(W)</li> </ul>	<ul> <li>✓ 組み込みツールバー(L)</li> <li>✓ ツールバー/メニューの変更(R)</li> </ul>		
✓ショートカットキーを有効にする(化) (データベース ウィンドウの表示、直前のウィンドウの 表示、VB ウィンドウの表示、実行の中断)			

- 図 4 起動時の設定 4 の設定後データベースを開いたとこ
- ろ。図3の画面とメニューバーが違う点に注意。

= 4 600 5 // 8004408200 // M1 P3/99 / € •/ 12 12 12 2 2 / 1 42 13	HITEATA P + B ≠ B = B = A - 0 + 12 1 × 12 + 10 + 10 + 12 1 × 12 + 10		
■ 0 47 mm 1 m 今日は 「 北東D 長泉 生年月日 年齢 レコード 10 4	2004/12/01 P-31 IK-91 P-31 I	データベースを閉じた のメニューバーが表示さ	File (現定 ない)。

次に、作成したツールバーを選び(チ

オリジナルメニューバーを作成するには

新しいツールバーの作り方は<sup>®</sup>超図解 ACCESS 総合編』の 408 から 417 ページを参照してください。

[表示] [ツールバー] [ユーザー設定]か[ツール] [ユーザー設定]からツールバータブの新規作成でユーザ ー設定ツールバーを作成します(ここでは「カスタム」と名前を付けています)(図 5)。

図 5 ツールバー新規作成、プロパティ画面

ユーザー設定	×	ェックボックスにチェックを入れる)、プ ロパティ ボタンをクリックします(図 6)。
<ul> <li>&gt; ¬ルバー 」マント オフション</li> <li>ツールバー(A):</li> <li>ページ デザイン</li> <li>ページ ビュー</li> <li>マクロ デザイン</li> <li>マクロ デザイン</li> <li>メニュー バー</li> <li>ユーティリティ1</li> <li>ユーティリティ2</li> <li>リレーションシップ</li> <li>レポート デザイン</li> <li>印刷プレビュー</li> <li>作業ウィンドウ</li> <li>書式設定 (データシート)</li> <li>書式設定 (ビボットテーブル/ピボットグラフ)</li> <li>学 書式設定 (パージ)</li> <li>配置とサイズの変更</li> <li>カスタム</li> </ul>	▲ 新規作成(N) 名前の変更(E) 削除(D) リセット(R) プロパティ(P) ▼	[ツールバー]タブの[カスタム]以外は <mark>組み込みツールバー</mark> です。
	 閉じる	

#### 図 6 ツールバーのプロパティ

種類から、[メニューバー]を選びます。

ツールバー プロパティ		? 🔀
選択したツールバー(T): - ツールバー プロパティー	<u> </u>	~
ツールバー名(N):	カスタム	
種類(些):	メニュー バー	R
ドッキング( <u>D</u> ):	メニュー バー ツールバー 志表示(W) ポップアップ	
☑ カスタマイズ可能(C) ☑ りサイズ可能(B)	● 表示/非表示可能(出)	
既定の設定に戻す(S)	]	<u>閉じる</u>

**組み込みツールバー**: Access がセットアップしたときに組み込まれるツールバー。 カスタムツールバー: アプリケーションを使うためにユーザーが独自に作成するツールバー。 起動時の設定 5 「すべてのメニューを表示する」をオフ

起動時の設定			? 🛛
アプリケーション タイトル(E): 年齢時1覧	フォーム/ページの表示(Q): F_年齢計算1	~	OK
アプリケーション アイエンΦ C-¥Documents and Setting 参照(E) マフォームとレポートのアイエンとして使用する(E) メニュー バー(M):	<ul> <li>データベースウインドウの表示(型)</li> <li>ステータスバーの表示(型)</li> <li>ショートカット メニュー バー(S):</li> </ul>		キャンセル
(数定の設定) ▼ ■ 使べてのメニューを表示する①) ▼ 既定のショートカット メニュー図	(現定の設定) ビ組み込みツールバー(1) ビッールバー/メニューの変更(12)	*	
ビショートカット キーを有効にする(E) (データベース ウインドウの表示、直前のウインドウの 表示、VB ウインドウの表示、実行の中断)			

図 7 起動時の設定5後の画面。

図3のメニューバーに比べ減っている。

<b>11</b> 年期計算		
1 フォイル的 編集的 挿入中 レコードの ひんやうど	> へルフセク 算問を入力してくと思い	
MSP3097 9		
Name and Annual States of the Party of the	A W C W L C C W	
9612   2004/12/	UL CONTRACTOR OF	
社員10 氏名 同語 話	-8	
主年月日 1142	का मृश्म बहुका 7का	フォームを閉じると
神動 包披		メニューバーがさら
10-7 (H) +	T (P (H PR) / 6	に少なくなった。
	Childhou an	
•	■ 年齢計算	1000 A 100 T 100 A
A CONTRACTOR OF A CONTRACTOR A	T SHARE SISTER SAFE	MMERCACCON P
, in the second s	********	
		Jan

2004/12

起動時の設定6 [規定のショートカットメニュー(W)]をオフ

起動時の設定			? 🛛
アプリケーション タイトル(型): 年齢時1箇 アプリケーション アイエンΦ: C+VDocuments and Setting 参照(E) マフォームとレポートのアイエンとして使用する(E) メニュー バー(M):	フォーム/ページの表示(Q): F_年齢計算1 一データベースウィンドウの表示(Q) コステータスパーの表示(Q) ショートカットメニューバー(S):	*	OK キャンセル
(既定の設定) 💌	(現定の設定)	~	
□すべてのメニューを表示する(U) □ 既定のショートカット メニュー(M)	✓組み込みツールバー(1) ✓リールバー/メニューの変更(B)		
回ショートカットキーを有効にする(5) (データベース ウインドウの表示、直前のウインドウの 表示、VB ウインドウの表示、実行の中新)			

図 8 規定のショートカットメニューがオンの時は、フォーム上で右クリ ックするとショートカットメニューが表示される。





## 起動時の設定 7 [組み込みツールバー(L)]をオフ

起動時の設定			2 🛛
アプリケーション タイトル(E): 年前は1算	フォーム/ページの表示(Q): F_年齢81算1	~	OK
アナリケーション アイコンΦ ONDocuments and Setting 参照(E) マフォームとレポートのアイコンとして使用する(E)	<ul> <li>データベースウインドウの表示(型)</li> <li>ステータスバーの表示(型)</li> </ul>		**>224
メニュー バー(例): (現定の設定)	ショートカット メニュー バー(5): (呪定の取定)	~	
<ul> <li>□ すべてのメニューを表示する(U)</li> <li>□ 既定のショートカット メニュー(W)</li> </ul>	■細み込みツールパー(1) 「ツールパー/メニューの変更(B)		
ジョートカットキーを有効にする(8) (データベース ウィンドウの表示、直範のウィンドウの 表示、VB ウィンドウの表示、実行の中断)			

図 10 [ツール]の[ユーザー設定]

[組み込みツールバー]が非表示(図5参照)

ユーザー映定	
ツールバー コマンド オブション	
ツールパー(風):	
ST1+10-	▲ 新規作成型。
	名前の変更任)。
	単態後の)
	リセット(B)_
	プロパティイピ
	<u>M</u>
	MLS

図 11 ユーザー設定が非表示



起動時の設定8 [ツールバー/メニューの変更(R)]のチェックをオフ 図 11の[ユーザー設定]が非表示になっており、変更ができない。



作成者:SystemKOMACO

## ≪発 展≫

フォームでのショートカットメニューバー

[起動時の設定 7]で[規定のショートカットメニュー(W)]を「オフ」にした場合、すべてのショートカットメニューが使用できません。しかし、フォームとレポートではショートカットバーを設定した場合有効になります。



### 起動時に有効または無効にできるショートカット キー

[起動時の設定] ダイアログ ボックスの [ショートカット キーを有効にする] チェック ボックスのオンとオフを切り 替えると、Microsoft Access ファイル(Access ファイル: Access データベース ファイルまたは Access プロジ ェクト ファイル。Access データベースは、 .mdb ファイル内のデータベース オブジェクトおよびデータを格納し ます。Access プロジェクト ファイルにはデータは含まれません。プロジェクト ファイルは、Microsoft SQL Server データベースへの接続に使用します。)の次のキーを有効または無効にできます。

キー操作	処理内容
F11	データベース ウィンドウを手前に表示します。
Ctrl + G	イミディエイト ウィンドウを表示します。
Ctrl + F11	カスタム メニュー バーと組み込みメニュー バーを切り替えます。
Ctrl + Break	Microsoft Access プロジェクトで、サーバーからレコードが取得されるのを中止します。 (Access プロジェクト: Microsoft SQL Server データベースに接続し、クライアント/サーバー アプリケーションの作成に使用する Access ファイル。プロジェクト ファイルには、データやデ ータ定義を基にしたオブジェクト、つまりテーブルやビューなどは含まれません。)
Alt + F11	Microsoft Visual Basic Editor を起動します。